

学会告知板

第 25 回 公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)研究助成のご案内

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(Japanese Retinitis Pigmentosa Society, JRPS)では、網膜色素変性とその類縁疾患の治療法開発のための研究に対し助成を行っております。第 25 回の応募要項は以下のとおりです。

対 象 ●網膜色素変性、脈絡網膜変性、ロービジョンに関する研究を行う研究者、または診療、教育、研究機関

研究期間 ●2021 年 4 月から 2022 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●200 万円 1 名、100 万円 1 名、100 万円 1 名(ライオンズ賞～40 歳以下の若手対象)

応募方法 ●JRPS 研究助成申請 受付専用サイト(<http://jrps.org/apply-jrpsfund/>)よりご応募ください。

JRPS 研究助成申請 受付専用サイトでは、指定フォームに、研究代表者名(フリガナ、生年月日)、研究機関名、住所、TEL、E-mail アドレス、研究題目、研究実施計画(1,200 字以内)、研究計画と直接関係する業績目録を記入(直接入力)してください。

関係する論文の別冊等、フォームに直接入力するもの以外の提出資料は、すべて PDF ファイルに変換したうえで、ファイルを応募サイトよりアップロードして提出してください。

締め切り ●2021 年 3 月 31 日

選考方法 ●JRPS 学術審査委員の審査に基づいて理事会で決定し、結果は 2021 年 6 月中に、研究代表者にご連絡します。

学術審査委員長 千葉大学大学院医学研究院眼科学 山本修一

お問い合わせ ●〒140-0013 東京都品川区南大井 2-7-9 アミューズ K ビル 4F

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会 事務局

Tel : 03-5753-5156 / Fax : 03-5753-5176 / E-mail : info@jrps.org

第 24 回 公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)研究助成 助成者決定のご案内

第 24 回 JRPS 研究助成は、JRPS 学術審査委員の厳正な審査により、次の 3 件に決定いたしました(敬称略)。

・前田忠郎(神戸市立神戸アイセンター病院) [助成金 200 万円]

『iPS 細胞由来網膜色素上皮細胞移植の実用化に向けた、最適な製剤化条件の検討』

・西田健太郎(大阪大学大学院医学系研究科視覚機能形成学寄附講座) [助成金 100 万円]

『人工網膜の実用化に向けたトータルシステムの検証』

・小柳俊人(九州大学眼科教室) [ライオンズ賞(助成金 100 万円)]

『定型網膜色素変性における包括的ミトコンドリア遺伝子変異解析』

公益社団法人 日本網膜色素変性症協会(JRPS)

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2020 年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は 1993 年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後 2013 年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査
(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2021 年 4 月から 2022 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1 件 100 万円

締め切り ●2020 年 12 月 15 日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210 円切手貼付)を同封の上、本財団に請求すること
※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は 2021 年 2 月末までに、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2021 年 3 月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了 1 年以内に研究実績報告書を提出すること
※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

学会告知板

第249回O.C.C.のご案内

日 時 ●2020年11月21日(土) 14:00~17:00
 場 所 ●第二吉本ビルディング
 大阪市北区梅田2丁目2番2号
 ヒルトン・ウェスト・オフィスタワー 8階
 テーマ ●「網膜硝子体手術 update2020」
 連絡先 ●大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室
 Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

学会告知板

第19回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナープログラム

ー弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズー

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報ーその4ー」

(日眼生涯教育事業 13772)(日本視能訓練士協会生涯教育認定)

期 日 ●2021年2月27日(土) 14:45(15:00)~18:15(18:00)
 会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 5F 山村雄一記念ライフホール(&サイエンスホール)
 北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口1分
 講 演 ●1. 弱視と間違いやすい疾患とその診断のコツ 築留英之(三重大)
 2. 近視性後天性内斜視の臨床と最新情報 稗田 牧(京都府立医大)
 3. 乳児内斜視の眼球運動異常ーその基礎と臨床ー 雲井弥生(淀川キリスト教病院)
 4. 小切開斜視手術の限界と注意点 近江源次郎(近江眼科クリニック)
 5. 高 AC/A 型調節性内斜視の臨床と最新情報 菅澤 淳(大阪医大)
 [6. ワークショップ: レチノスコピー 全メンバー(下記)]
 会 費 ●医師 3,000 円・非医師 1,000 円(いずれも当日登録)
 主 催 ●近畿弱視斜視研究会
 (不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 東山智明, 三宅三平,
 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳,
 杉山能子, 築留英之, 横山 連, 内海 隆)(以上 18 名・ABC 順)
 主 催 ●参天製薬(株)
 連絡先 ●事務局 内海 隆(医療法人 内海眼科医院 Tel: 072-626-1223)

おことわり ●新型コロナウイルスによる座席制限が続いている場合、レチノスコピーのワークショップは行わず講演のみとなり、講演会場であるライフホールの live viewing をサイエンスホールで行います。この場合、講演は 15 時開始・18 時終了となり、座席設定は大阪府「新型コロナウイルス対策本部会議」のガイドラインに基づきますので座席数が約 192 席に限られ、先着順で入場していただくことになります。あらかじめご了承ください。参加の場合は必ずマスク着用をお願いします。